

ピースアクション in ナガサキ

2023



戦争も核兵器もない平和な未来を

～ ナガサキ・ヒバクシャの想いを継承し、～
日本・世界に広げよう



日本生活協同組合連合会
長崎県生活協同組合連合会

2023

ピースアクション in ナガサキ はじめに

戦争も核兵器もない平和な未来を

～ 被爆78年未来につなぐナガサキの心 ～

世界情勢が大きく変化する中、改めて平和の尊さに想いを馳せ、「78年前のきのご雲の下の出来事」「被爆地ナガサキの想い」を継承・交流し、未来をつくる次世代が平和な世界でくらせるよう、私たち一人ひとりの行動につなげます。





2023 ピースアクション in ナガサキ 歩いて、見て、聴いて、学ぼう!

2023年8月、ナガサキであなたは何を見て、何を聴くことができるでしょうか?

はじめに

受付のご案内&「私の泊まるホテル」を書いておきましょう 2

参加にあたってのお願い 3

日程表 4-5

- ・長崎市内地図 6
- ・電車案内図 7
- ・平和公園周辺地図 8-9

日付別 企画のご案内

8月7日 企画のご案内 10-11

- N1 被爆の証言(平和の紙芝居)/10
- N2 室内碑めぐりガイド/10
- N3 生協平和のまち歩き/11

8月8日 企画のご案内 12

- N4 田中 安次郎さんにお聴きする被爆の証言/12
- N5 被爆体験記朗読会/12

ナガサキ虹のひろば 14-15

付録

ナガサキの碑めぐりミニガイド 16



受付のご案内

各生協の『代表者』は長崎に到着後、参加人数などの確認のため、
下記URLもしくは二次元コードから報告をお願いします

<https://business.form-mailer.jp/fms/b68d9eaf203307>



！ 受付の内容

1. 参加人数の確認
2. その他、必要事項

※電話での到着報告はございません。

◎緊急連絡先：急な予定変更などが発生した場合は、お電話にてご連絡ください。

日本生協連絡先：**080-6587-2802**

電話応答時間

〔	8月7日(月) 11:00~18:00
	8月8日(火) 9:00~17:00

「私の泊まるホテル」を書いておきましょう!



ホテル名

Tel.

住所

参加にあたってのお願い

注意事項を
ちゃんと
確認しないとね



暑いから帽子は
必需品だね
しっかりと
水分補給をしよう

1. 暑さ対策は万全に!!

8月の暑い時期に開催します。帽子の用意や細やかな水分補給など熱中症対策を念入りにしましょう! 企画の途中で体調が悪くなった場合は、無理せず近くスタッフまでお申し出ください。

2. 現地でのスケジュールを確認しましょう

自分が参加する分科会や行動の内容・集合時間などを確認してください。変更がある場合は、受付時に事務局(各生協の代表者)に説明してください。

3. 飛び入り参加や当日キャンセルはご遠慮ください

事前にお申し込みした分科会にご参加ください。生協単位での分科会への飛び入り参加やキャンセルはお断りしています。
分科会の遅刻やキャンセルは左記の「電話番号」にご連絡ください。

4. 集合場所にはスタッフが待機しています

各分科会の集合場所には、事務局スタッフが待機しています。各分科会でも受付があるため、集合場所に到着したら受付をしてください。なお、まち歩き分科会では、大きな手荷物はあらかじめコインロッカー等に預けてください。

5. 現地に着いたら、長崎原爆資料館をぜひ見学しましょう

8月7日から9日は特別に20時まで開館しています(入館は19時30分まで)。

6. 慰霊式典に参加される場合は

8月9日に平和公園で開催される長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典は、大勢のご遺族が出席される市の公式行事です。一般参列席は事前申込みが必要です。

2023 ピースアクション in ナガサキ 日程表

詳しい内容や時間などは ▶詳細▶p.10 以降でご確認ください。

8月7日(月)



14:30



N1 被爆の証言

「三田村静子さんによる
平和の紙芝居」

◆時間 14:30～16:00

◆集合場所 長崎原爆被災者協議会
地下1階

N2 室内碑めぐりガイド

◆時間 14:30～16:00

◆会場 長崎市民会館
第6・7会議室

17:30



N3 生協平和のまち歩き

◆時間 17:30～18:30

① 平和公園(原爆落下中心地)集合
～平和公園内を巡るコース

② 平和公園(原爆落下中心地)集合
～浦上天主堂までを巡るコース

18:30



詳しい内容や時間などは ▶詳細▶P.12 以降でご確認ください。

8月8日(火)



10:00

N4 被爆の証言

「田中安次郎さんに聴く
被爆の証言」

- ◆時間 10:00～11:30
- ◆会場 長崎原爆被災者協議会
地下1階

N5 被爆体験記朗読会

「永遠(とわ)の会による朗読会」

- ◆時間 10:00～11:30
- ◆会場 長崎市民会館
第6・7会議室



13:00

2023 ナガサキ虹のひろば

- ◆会場 長崎市民会館 文化ホール
- ◆時間 開場 13:00
開会 13:30 (終了15:45)

◆主な内容

- ◇オープニング：活水中学校、活水小学校吹奏楽部
- ◇主催者・来賓挨拶
- ◇学習講演
- ◇子ども平和会議アピール文発表
- ◇現地参加者インタビュー
- ◇平和企画検討会活動報告
- ◇長崎被災協 田中会長ごあいさつ
- ◇フィナーレ：長崎南山小学校コーラス



13:30



15:45

▶詳細▶P.14

※進行上の都合によりプログラムの順番や時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

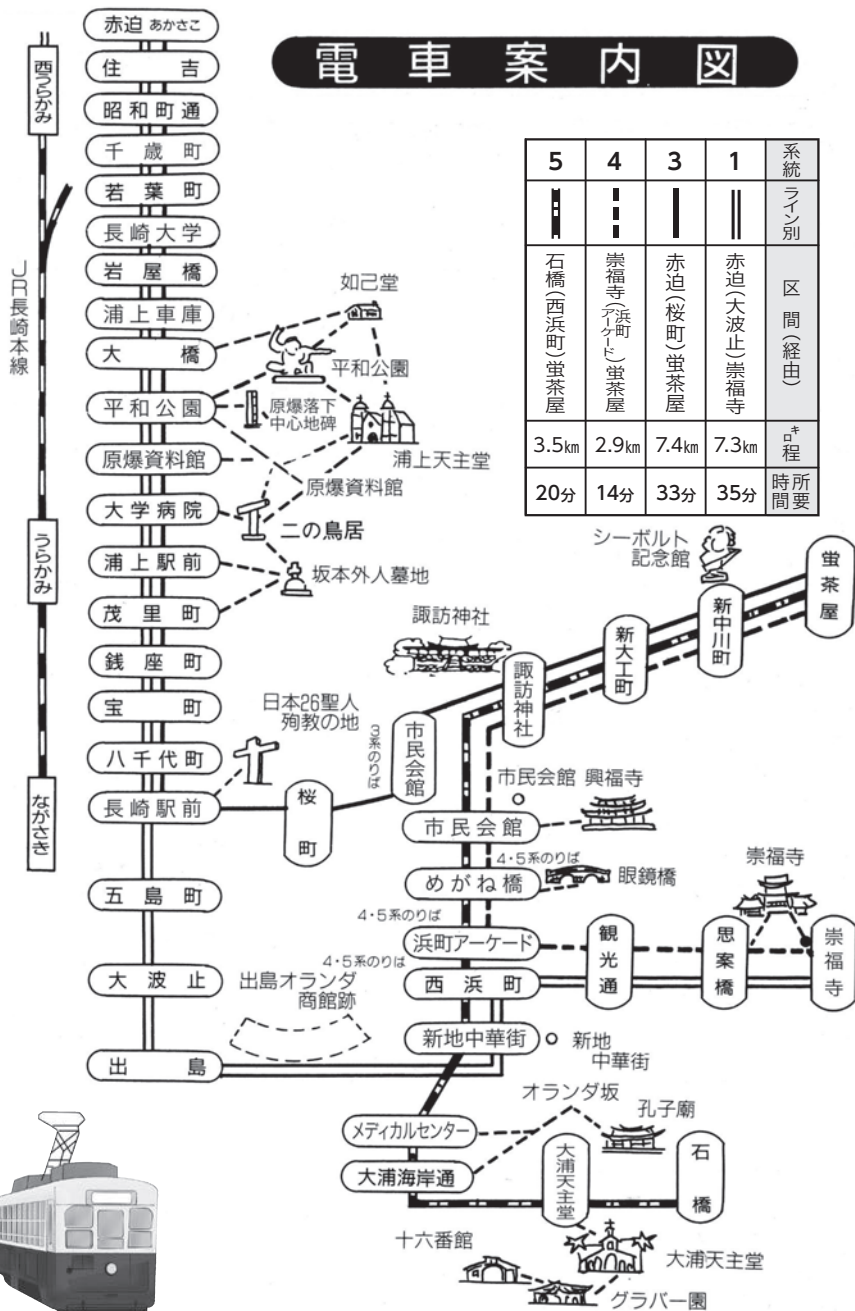
長崎市内地図

0 1,000m

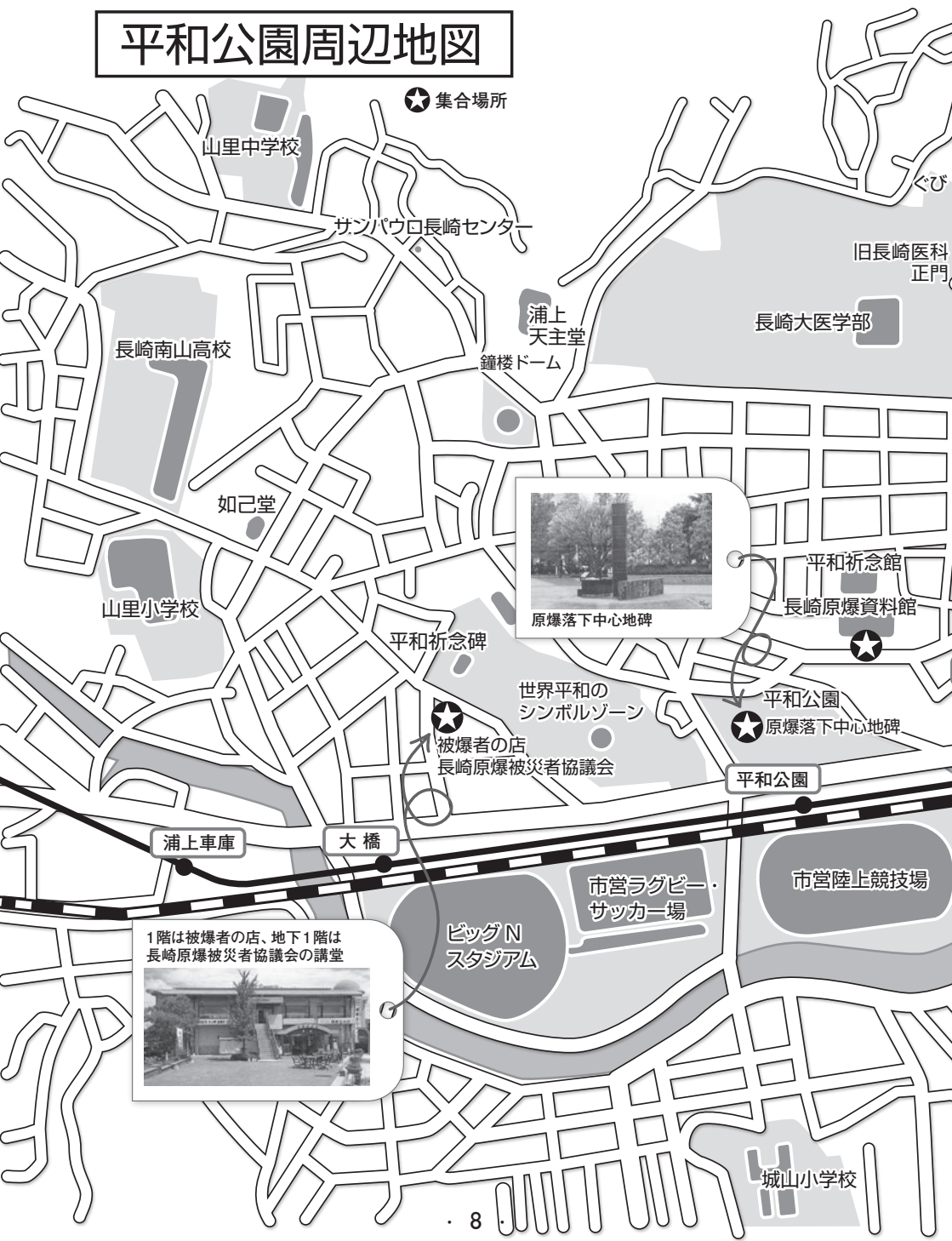


電車案内図

5	4	3	1	系統
				ライン別
石橋(西浜町) 蜷茶屋	崇福寺(浜町) 蜷茶屋	赤迫(桜町) 蜷茶屋	赤迫(大波止) 崇福寺	区間(経由)
3.5km	2.9km	7.4km	7.3km	キロ程
20分	14分	33分	35分	所要時間



平和公園周辺地図





8月/7日
(月)

2023 ピースアクション in ナガサキ 企画ご案内

私は参加する?



N1 被爆の証言 (平和の紙芝居)

時 間 〈開場 14:00〉 14:30～16:00 (90分)

会 場 長崎原爆被災者協議会 地下1階

講 師 三田村 静子さん

概 要 三田村静子 (みたむらしずこ) さんは、3歳の時に爆心地から約5キロの場所で被爆され、その後、被爆体験の語り部になるため、長崎平和推進協会継承部会に入られました。「今こそ語らないと。娘のために」－それが使命と感じて活動されています。本日は「お母さんを焼いた運動場」と「8.9原爆(空白の20時間)」という平和の紙芝居をご講演いただきます。

私は参加する?



N2 室内碑めぐりガイド

時 間 〈開場 14:00〉 14:30～16:00 (90分)

会 場 長崎市民会館 第6・7会議室

講 師 城臺 美彌子さん

概 要 城臺美彌子さんは被爆当時6歳、祖母と二人2,400mの立山町の自宅で被爆されました。室内はめちゃくちゃガラスが飛び散る中幸いに外傷はありませんでした。町の防空壕で2晩を過ごし夜通し街が焼けるのを見てふるえたそうです。教職退職後、孫の死をきっかけに「長崎の証言の会/長崎平和推進協会」へ入会され、語り尽くせなかった思い、長崎を最後の被爆地にと子どもたちに伝えられています。「長崎の証言の会」の城臺美彌子さんより、ボードや碑めぐりガイドブックを用いて、各記念碑のご紹介をいただきます。



私は参加する?



N3 生協平和のまち歩き

時 間

〈受付開始 17:00〉 17:30～18:30 (60分)

スタート地点

原爆落下中心地公園

概 要

平和案内人ガイドとともに長崎市内の被爆遺構を巡ります。
コースは下記よりご選択ください。

- ①平和公園内を巡るコース (移動距離は少なめ)
- ②浦上天主堂までを巡るコース (坂道など多くややハード)

MEMO

-
-
-
-
-
-
-
-
-

8月/8日
(火)

2023 ピースアクション in ナガサキ 企画ご案内

私は参加する?



● N4 田中 安次郎さんにお聴きする被爆の証言 ●

時 間 〈開場 9:30〉 10:00～11:30 (90分)

会 場 長崎原爆被災者協議会 地下1階

講 師 田中 安次郎さん

概 要 3才のとき、爆心地から約3.4km離れた長崎市東部の新中川町の自宅そばの路上で祖母、妹、近所の友達と遊んでいた時、突然ものすごい光を浴びて、被爆されました。
爆心地から0.4km離れた城山小学校に植えられた「かよこ桜」(林嘉代子さん・15歳で爆死)の母親の思いを伝えるため、「かよこ桜・親子桜を広める会」を立ち上げ、全国へ植樹活動を行い、平和を訴え続けられています。

私は参加する?



● N5 被爆体験記朗読会 ●

時 間 〈開場 9:30〉 10:00～11:30 (60分)

会 場 長崎市民会館 第6・7会議室

講 師 永遠の会

概 要 被爆体験記の朗読「永遠の会」は、朗読ボランティアが被爆体験記につづられた被爆の実相・平和への願いを次世代に伝えることを目的に朗読活動をされています。



MEMO

8月8日企画案内



ナガサキ虹のひろば



日 時	8月8日(火)	開場13:00 開会13:30 終了予定15:45
会 場	長崎市民会館 文化ホール 長崎市魚の町5-1 Tel(095)825-1400	地図▶ p.6参照

市民会館への行き方：



JR「長崎駅」から路面電車・蛍茶屋行き
「市民会館」電停下車徒歩1分

〈プログラム(予定)〉

- ◇オープニング 活水中学校・活水高等学校吹奏楽部
- ◇来賓ご挨拶 広島・長崎市長
- ◇講演 日本被団協 和田事務局次長
- ◇活動報告 高校生平和大使
- ◇アピール文発表 子ども平和会議
- ◇全国からの声 現地参加者インタビュー
平和企画検討会活動報告
- ◇ご挨拶 長崎被災協 田中重光会長
- ◇フィナーレ 長崎南山小学校コーラス

〈講演〉 日本被団協 和田事務局次長

講師紹介 (プロフィール)

日本被団協事務局次長。神奈川県横浜市在住

1943年 長崎市(今博多町)生まれ、1歳10ヶ月の時に長崎市で被爆

2015年 日本原水爆被爆者団体協議会事務局次長に就任
NPT再検討会議に要請団として参加

2017年6月 ニューヨーク国連本部で開かれた核兵器禁止条約の交渉会議で発言。

同年11月 パチカンの国際会議「核兵器のない世界と統合的軍縮への展望」国際会議に
招待され、訴えた。

2019年 米カリフォルニア州の教会で被爆者として特別招待講演を行う。

2022年8月 NPT再検討会議の非政府組織(NGO)セッションでスピーチ。

【お願い】



係の指示にしたがって前からつめて座りましょう。物を置いたりして、席取りをするのはやめましょう。



フロア内は飲食ができません。ロビーなどをお願いします。

※進行上の都合によりプログラムの順番や時間に変更になる場合がございます。予めご了承ください。

市長の メッセージ



「平和とよりよき生活のために」のスローガンのもと、戦争のない平和な社会の実現のために全国各地で平和活動に取り組まれている皆様に心より敬意を表します。

ウクライナ危機が長期化し、核兵器が使われる脅威が増す中で、核兵器廃絶に向けた動きを後押しするために、次代を担う私たちが被爆の記憶と被爆者の思いを受け継ぎ、行動することが肝要です。

「2023 ピースアクション in ナガサキ 虹のひろば」をきっかけに、多くの人々が核兵器の問題を自分事として考え、行動することにつながることを期待します。

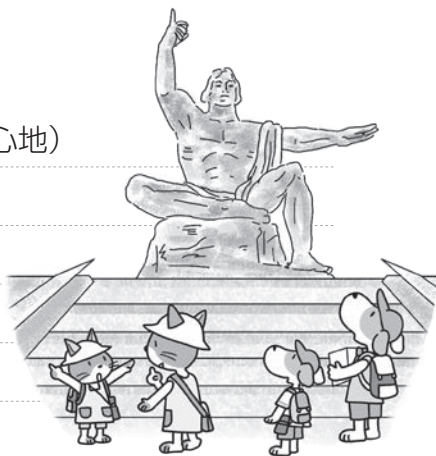
令和5年5月26日

長崎市長 鈴木 史朗

ナガサキの碑めぐり ミニガイド



- ① 平和公園（原爆落下中心地）
- ② 平和祈念像
- ③ 山里小学校
- ④ 如己堂（によこどう）
- ⑤ 浦上天主堂
- ⑥ 浦上天主堂鐘楼ドーム
- ⑦ 旧長崎医科大学正門
- ⑧ 山王神社 一本柱鳥居（二の鳥居）
- ⑨ 山王神社（被爆クス）
- ⑩ 城山小学校被爆校舎
- ⑪ 長崎原爆資料館
- ⑫ 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館
- ⑬ 三菱兵器住吉トンネル工場跡
- ⑭ 長崎県防空本部跡



1

平和公園(原爆落下中心地)

住所：長崎市松山町171番地

※被災した浦上
天主堂の遺壁
の一部が移築
されています。



※被爆当時の地層、家の瓦や食器
など埋設しています。



説明

1945年8月9日、長崎に投下された原子爆弾は、長崎市松山町171番地の上空約500mで爆発しました。中央の標柱は爆心地を示す2代目の標識です。当時、松山町には約300世帯1,860人余の一般市民が生活していましたが、防空壕に避難していた9歳の少女を除き全員が即死しました。公園内にはその時の地層が残されており、その中には家の瓦レンガ・熱で溶けたガラス・茶碗・針金などを見ることができます。

2

平和祈念像

平和公園内



説明

郷土出身の彫刻家・北村西望氏の作で、1955年に完成。公園の中央に立つブロンズ像は高さ約9.7m、重さ30t。「上に指さした右手は原爆の脅威を、水平に伸ばした左手は平和を示し、顔は戦争犠牲者の冥福を祈る」と、作者の北村西望氏は記しています。

3 山里小学校

住所：長崎市橋口町20-56



校舎裏手にある防空壕跡

説明

夏休み中の8月9日、爆心地から約600mの山里小学校では防空壕を掘る作業していた教職員28人が犠牲になりました。また自宅などで亡くなった児童はおよそ1,300人（在籍児童数1,581人）と推定されています。校舎裏手に防空壕跡が残されています。



4 如己堂 (によこどう)

住所：長崎市上野町22-6



永井隆記念館

説明



医学博士であり敬虔なカトリック信徒だった永井隆博士は、長年取り組んでいた放射線の障害を受け、被爆前にすでに白血病を患い余命3年の宣告を受けていました。

原爆によって愛妻を亡くし、自分もまた被爆による白血病と戦いながら死の直前まで原子病の研究と発表を続けた博士。寝たきりとなつてからは如己堂(によこどう)と名付けた2畳一間の部屋に子どもたちと住み、多数の著書を執筆し、1951年に永眠の時を迎えました。如己堂に隣接する永井隆記念館には、博士の遺品、書画のほか関係写真などを展示しています。

5 浦上天主堂

住所：長崎市本尾町1-79

■拝観時間：9：00～17：00
(月曜休館)

説明

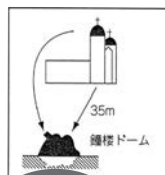
爆心地から約500m北東の地点にあります。

旧天主堂は1895年に起工し、1925年に完成するまで30年の歳月がかかりました。その20年後、原爆により一瞬のうちに崩壊し、12,000人の信徒のうち8,500人が爆死したと推定されています。1959年に旧天主堂を模して再建されました。



6 浦上天主堂鐘楼ドーム

住所：長崎市本尾町1-79



説明



天主堂には南北2つの塔があり、上部は鐘をつる「鐘楼」になっていました。

原爆によって南側のものは天主堂内に落下し、北側のものは崖を滑り落ちておよそ35m離れた小川に落ちました。鐘楼は、鉄筋コンクリート製で直径5.5m、重さはおおよそ50tあるとされました。旧鐘楼は川の流れをふさいでいましたが、被爆当時の状態を保つため川筋を変え半分近く土砂に埋もれたまま保存されました。鐘楼の中にあった2つの鐘のうち、大きな鐘はほとんど無傷で残り、再建された天主堂で今も美しい音を響かせています。

7 旧長崎医科大学正門

住所：長崎市坂本1丁目

説明

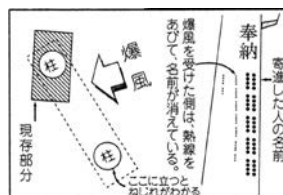


旧長崎医科大学は、爆心地の南東の小高い丘の上にあり、原爆が投下された当時は、およそ900人の学生が在籍していました。原爆によって、76棟あった校舎などの建物のうち、木造の65棟が倒壊して火災で全焼するなどし、学長をはじめ教職員や学生あわせて897人が亡くなりました。門柱は、当時の大学の正門にあり、1m20cm四方、高さが2m10cmで、台座の上にまっすぐ建っていましたが、原爆の爆風で9cmずれて傾き、台座との間に最大で16cmの隙間ができました。

8 山王神社 一本柱鳥居（二の鳥居）

住所：長崎市坂本2丁目

説明



山王神社は爆心地から南東約900mの場所の高台にあり、参道には、一の鳥居から四の鳥居までありましたが、原爆による爆風に対し平行に立っていた二の鳥居（一本柱鳥居）と一の鳥居を残し、倒壊してしまいました。ほぼ原型のまま残された一の鳥居は1962年、交通事故のため倒壊してしまいました。二の鳥居は、爆心側の左半分は吹き飛ばされましたが、もう半分は奇跡的に残りました。



9

山王神社 (被爆クス)

住所：長崎市坂本2丁目
長崎市指定天然記念物指定

説明



爆心地から約900mの高台にあった山王神社は、原爆により社殿は跡形もなく崩れました。境内にあった2本のクスノキも枯れ木同然となりましたが、1945年10月ころ、奇跡的に新芽を吹き出し人々に復興の希望を与えました。

10

城山小学校被爆校舎

住所：長崎市城山町23-1

説明

爆心地からわずか500mの距離にあった城山小学校。教職員31人と児童の8割に当たる約1,400人が、学校や家庭で爆死したと推定されています。原爆後、丸窓が特徴的な階段棟が残され、1999年に「城山小平和祈念館」として改装されました。



11 長崎原爆資料館

住所：長崎市平野町7-8

■開館時間：8：30～20：00
(入館は19：30まで)／8月7日～8月9日

説明



前身は長崎国際文化会館の原爆資料室。被爆50周年事業として建て替えられ、1996年に現在の長崎原爆資料館が開館。被爆の実相や核兵器に関する情報などを分かりやすく展示し、平和の大切さを訴えています。

12 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

住所：長崎市平野町7-8

■開館時間：8：30～20：00
(8月7日～8月9日)

説明



国として原爆死没者の尊い犠牲を銘記し、追悼の意を表すとともに、永遠の平和を祈念するために設けられた施設です。館内では遺影や手記をはじめとした平和に関する様々な情報を閲覧できます。

13 三菱兵器住吉トンネル工場跡

住所：長崎市住吉町及び赤迫町

説明



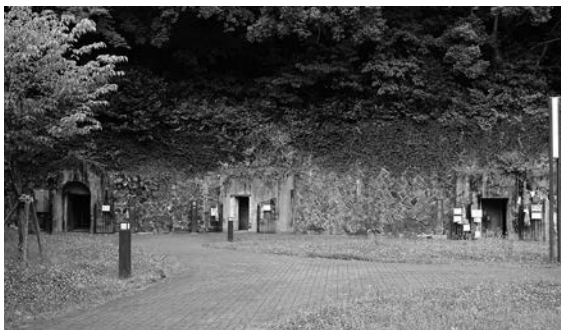
戦争末期、軍需工場の疎開などが決定。三菱兵器住吉トンネル工場は、住吉～赤迫間の山に並列して6本のトンネルを掘り、24時間体制の交代勤務で、魚雷部品の製造を行っていました。爆心地から約2.3kmに位置しているこのトンネル内での作業者は、辛うじて即死は免かれたものの、その多くが負傷。トンネル外にいた人は殆ど強烈な爆風で爆死か重傷を受け、トンネル内は否応なく応急手当ての場所となりました。

終戦後、一部のトンネルの出入口は塞がれていましたが、補強工事を施した上で、2010年3月30日より出入口付近に限り一般に公開されるようになりました。

14 長崎県防空本部跡

住所：長崎市立山1丁目

説明



県の防空施策の中心的役割を担っており、空襲警報が発令されると、県知事に要人が集まり、警備や救援・救護等各種応急対応の指揮、連絡手配に当たっていた場所で、壕内には知事室や警察部長室、防空監視隊本部などが配置されていました。

原爆投下時、この場所から想像を絶する原爆被害情報を国の防空総本部長官などへ送り、それと同時に市外各地に救援救護の手配を指令し、県外にも応援を求めました。安全性を確保するための補強工事を行い、2005年11月から一般公開しています。



A series of horizontal dashed lines for writing.

この冊子の表紙は「平和の折り鶴再生紙」を使用しています。

コープCSネット、広島県生協連、生協ひろしまは、広島市が進めている「平和の折り鶴昇華再生事業」に取り組んでいます。毎年、広島平和記念公園内の「原爆の子の像」には国内外から1千万羽(約10t)の平和の折り鶴が寄贈されています。「平和の折り鶴昇華再生事業」は平和への思いが込められた折り鶴を再生原料として、カレンダーや折紙、ノートなどに商品化する事業です。



2023 ピースアクション in ナガサキ

発行日 2023年7月

発行 日本生活協同組合連合会 組合員活動グループ
〒150-8913 東京都渋谷区渋谷3-29-8
コーププラザ
TEL.03-5778-8124

〔現地事務所〕

開設期間 8月7日(月)～8月8日(火)
場所 〒850-0057 長崎県長崎市大黒町7-3
ホテルクオーレ長崎駅前 1階会議室

2023 Peace Action in Nagasaki



特設サイト



Instagram



Twitter



生協名

氏名